

八王子・多摩地区は下倉楽器 八王子店



新品・中古 管楽器

200
本以上



アフターケアも万全! 管楽器無料点検

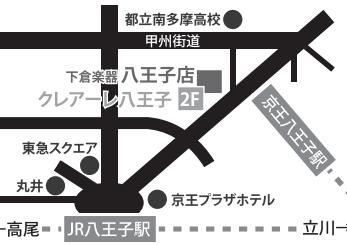
毎月第2日曜日 下倉ならでは! 安心の
アフターサービス!

当店でお買い上げ後は
管楽器無料点検

下倉楽器で管楽器をご購入頂いたお客様を対象に楽器の点検・調整を
無料で行うサービスです。
管楽器は非常にデリケートな楽器なので、良い状態で演奏するために
は定期的なメンテナンスが必要になります。

下倉楽器 042-646-7706
八王子店

東京都八王子市明神町4-7-3



八王子店隣 2F クレアーレ八王子 042-646-9906

管楽器プレイヤーのための総合フロア

30人以上OK!
イベントスペース!

ヤマハ大人の音楽教室
著名プレイヤーによるマスタークラスレッスン!
レンタルスペースは、ミニコンサートや
楽器の試奏室としてもご利用が可能!

一部屋・60分の料金
A・B・C・D 一般/¥2,160 会員/¥1,080
E Room 一般/¥4,320 会員/¥2,160
イベントスペース

Room 1

Room 2

Room 3

Room 4

Room 5

やまももヨコフォニック/ピンド

第3回定期演奏会

～オリンパスホールに福がくる!!～



後援：東京都一般吹奏楽連盟

2016年 3月 6日(日) 開演 14:00 (開場 13:30)

会場：八王子オリンパスホール

<http://yamamomo-sb.com/>

GREETING

本日はお忙しい中、やまももシンフォニックバンド第3回定期演奏会にようこそお越しくださいました。今回は「オリンパスホールに“福”がくる!!」と題し、NHK交響楽団首席ホルン奏者の“福”川伸陽氏、作曲家の“福”島弘和氏をはじめとする素晴らしいゲストの皆様をお迎えし、ここオリンパスホールの素晴らしい響きとともにお送り致します。

結成3年目となりました今年度は、アンサンブルコンテストへの挑戦(木管八重奏、金管八重奏ともに予選を突破し東京都大会に出場、それぞれ銀賞、金賞を受賞)、第8回全日本市民バンドフェスティバル出場などの充実した演奏活動のほか、第五福竜丸への大人の社会科見学、バーベキューなど多くの親睦会を通しメンバーの結束力もこれまで以上に強めることができました。

これもひとえに支えてくださる皆々様のおかげと、団員一同心より感謝申し上げます。

社会人メンバーはそれぞれが働き盛りの仕事を持しながら、学生は学業との両立をはかりながら、週末は音楽に自分の身を置き、「伝わる演奏」のための技術練磨と団員相互の友情を深める姿は、団長という身軀を差し引いても、少しずつではございますが理想の姿に近づいているようで大変頼もしく、また団員に感謝と感激を新たにしております。

当団指揮者の甘粕も、よく「キセキ」という言葉を使いますが、本日このように素晴らしいゲストの皆様が出演をご快諾くださいましたこと、素晴らしいホールで演奏させていただけたこと、すべてが「キセキ」と肝に命じ、感謝の気持ちを音に込めて演奏致します。

まだまだ拙い演奏ではございますが、今後ともどうぞ叱咤ときどき激励くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

団長 市原 靖生

やまももシンフォニックバンド(YSB)

2013年6月、甘粕宏和氏を指揮者に迎え発足。音楽というご縁で結ばれたたくさんの仲間たちが集いました。「やまもも」は一年を通して葉を落とすことがなく青々としげり、赤いチャーミングな実をつける、日本中で見かけるおなじみの木です。「ちゃんと練習! 楽しく音楽♪」を合言葉に、10代から40代までの学生・社会人で構成されています。(現在は半々よりもちょっと社会人多め)仲良く楽しく粘り強く練習した後は、グルメ散策に出かけたり、練習予定よりもレクの方が中長期的にプランニングし予算が組まれ出席率も高い、という仲良し具合。

自分たちの手で団を作り上げていく楽しさ、難しさを味わいながら、これからも一歩一歩前進していく所存です。

～2015年度活動内容～

4月12日 ・・・ 第52回合同演奏会バンドフェスティバル2015 マーチ&ポップス

♪かつしかシンフォニーヒルズ モーツアルトホール

8月30日 ・・・ 第8回全日本市民バンドフェスティバル テープ審査用録音

♪上半期納会♪

9月26日 ・・・ 大人の社会科見学@東京都立第五福竜丸展示館

♪新木場公園でバーベキュー大会♪

11月15日 ・・・ 第39回東京都アンサンブルコンテスト予選@かめありリリオホール

12月27日 ・・・ 第8回全日本市民バンドフェスティバル@尚美バリオホール

♪忘年会♪

2月7日 ・・・ 第39回東京都アンサンブルコンテスト@府中の森芸術劇場どりーむホール

※この他に、各種部会、分科会、鍋パーティーなど多数!

PROGRAM

指揮: 甘粕 宏和

リバティ・ファンファーレ / ジョン・ウィリアムズ
Liberty Fanfare / John Williams

おきなぐさ～宮沢賢治が愛でた花～ / 福島 弘和
Pulsatilla cernua / Hirokazu Fukushima
おきなぐさの歌～ひばりの歌～おきなぐさとひばりの歌
語り: ささの 堅太

ホルン協奏曲 / 福島 弘和
[福川伸陽委嘱作品・世界初演] [World Premier!!]
Horn Concerto / Hirokazu Fukushima
I. Andante II. Allegro III. Adagio IV. Vivace
ホルン: 福川 伸陽

- Intermission -

森の贈り物 / 酒井 格

Legacy of the Woods / Itaru Sakai

ラッキードラゴン～第五福竜丸の記憶～ / 福島 弘和
Eternal Memoir, Saga of the Lucky Dragon / Hirokazu Fukushima
悲しみ 嘆き～西から昇る太陽～不安 怒り～祈り 昇天～希望 ラッキードラゴン
語り: 岩崎 里衣

やまももシネマメドレー



司会: 岩崎 里衣

PROFILE



ホルン:福川 伸陽 Nobuaki FUKUKAWA

「福川伸陽のホルンの響きが聴こえてくると、世界が一瞬にして変化するような気がする。ここではない世界のどこからか、不意に風が吹きわたってくるかのように。」(毎日新聞)
「技のデパート」(音楽の友)

「日本のホルン演奏の歴史を変えたといっても過言ではない」(日本ホルン協会)

2008年、第77回日本音楽コンクール ホルン部門第1位受賞。ソリストとして、小林研一郎、沼尻竜典、下野竜也、手塚幸紀、梅田俊明、藤岡幸夫、鈴木優人らの指揮者と、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、N響メンバーによる室内オーケストラ、横浜シンフォニエッタ、東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団他と共に演している。

国内外の重要な指揮者、演奏家の信頼も篤く、特にライナー・キュッヒル(ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター)、ハイント・ホリガー(オーボエ奏者、作曲家)との共演は記憶に新しい。

全国各地においてホール主催のコンサートシリーズにも数多く招かれており、「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン」「東京・春・音楽祭」をはじめとする音楽祭にも多数出演。

ホルンのレパートリーの拡大をライフワークとして、作曲家への委嘱や世界初演を積極的に行っている。福川伸陽のために書かれた作品は、吉松隆「Spiral Bird Suite」、藤倉大「PoyoPoyo」、田中カレン「魔法にかけられた森」、川島素晴「Rhapsody in Horn」、酒井健治「告別」、鈴木優人「世界ノ雛型」「モーツアルティアーナ」など数十曲に及ぶほか、現在、藤倉大にホルン協奏曲を委嘱している。

ソロ活動はフレンチホルンの分野に留まらず、ナチュラルホルン、ウィンナーホルン、フランス式ピストンホルンなどのピリオド楽器にも及び、特にバロックホルンにおいてはバッハ・コレギウム・ジャパンへも客演した。

近年は室内楽にも力を入れ「N響精銳メンバーによるハルモニームジーク」やソリスト達で構成される木管アンサンブル「東京六人組」などで積極的な活動を展開。リサイタルや室内楽、協奏曲の演奏は、NHK、テレビ朝日、フジテレビをはじめ、ドイツ、イタリアなどでも放送された。

20歳より日本フィルハーモニー交響楽団の首席奏者を務め、2013年、NHK交響楽団に入団、2015年には首席奏者に就任した。

ホルンを丸山勉、故田中正大、ブルーノ・シュナイダー、デヴィッド・パイアット、ジョナサン・リブトンの各氏に師事。在英時にはロンドン交響楽団にも客演した。

キングレコードよりソロCD「Rhapsody in Horn」「ラプソディ・イン・ホルン 弐」「Rhapsody in Horn III」をリリースしている。

オフィシャルウェブサイト www.nobuaki-fukukawa.com



指揮:甘粕 宏和 Hirokazu AMAKASU

東京音楽大学卒業。中学2年時に受けた八田泰一氏の指導に衝撃を受け、中学3年時での小澤俊朗氏との出会いがその後の人生を決定付けた。大学在学中は汐澤安彦指揮シンフォニックウインドアンサンブル団長として活躍。アンサンブル・ミュルミュール木管五重奏団としてこれまで5度のリサイタルを開催。現在はバンドディレクターとして全国各地で、また日本吹奏楽指導者クリニックを始めとする各種講習会講師や審査員などをつとめている。粘り強くきめ細かいサウンドトレーニングには定評がある。また、ユーモアあふれる実践的な講習会は各地で好評を博している。

現在、神奈川大学吹奏楽部、東京都立片倉高等学校吹奏楽部、柏市立柏高等学校吹奏楽部、柏市立酒井根中学校吹奏楽部をはじめ全国多くのバンド指導に携わっている。スポーツ祭東京2013(東京国体)式典音楽の編曲、閉幕会式指揮を担当した。2015年日韓国交正常化50周年記念事業として韓国ソウルにて現地青少年オーケストラを指導、指揮し好評を博す。

吹奏楽を小澤俊朗氏に師事。これまでに、フルートを中野真理、梅津正好、本田幸治の各氏に、室内楽を浜道晃、笠松長久、篠崎史子の各氏に、指揮を近藤久敦氏に師事。A.ニコレ、C.ラルデ、M.M.コフラーらのマスタークラスを受講。

日本管打・吹奏楽学会、吹奏楽検定・クリニック委員会委員。21世紀の吹奏楽“饗宴”会員。やまももシンフォニックバンド指揮者。



作曲:福島 弘和 Hirokazu FUKUSHIMA

東京音楽大学卒業、同大学研究科修了。作曲を有馬礼子氏に師事する。現在、オーケストラ、吹奏楽曲を中心に作編曲活動をする。演奏にパフォーマンスやコメディーを取り入れたアンサンブル・ポワールを結成し、ユニークな演奏活動を行っている。

1997年『稻穂の波』で朝日作曲賞入選、1999年『道祖神の詩』で朝日作曲賞を受賞する。2003、2007、2012、2013、2015年下谷奨励賞受賞。第20回日本管打・吹奏楽アカデミー賞作・編曲部門受賞。2001年度群馬県で行われた、国民文化祭や2008年全国高校文化祭の吹奏楽創作曲を担当。21世紀の吹奏楽“饗宴”会員。



語り:ささの 堅太 Kenta SASANO

グランパパプロダクションに所属する俳優。名役者である笹野高史の三男であり、二世タレントとして舞台やテレビ、映画で活躍している。2002年にフジテレビ『整形美人』で芸能界デビューを果たしている。主な出演歴は、映画『百万円と苦虫女』『この世の外へ クラブ進駐軍』『ブルコギ』、TBS『きみはペット』、NHK『大河ドラマ「武蔵」』『大河ドラマ「功名が辻」』、日本テレビ『光とともに～自閉症児を抱えて～』『ハケンの品格』他多数。中学時代に吹奏楽に魅了され、自らも吹奏楽部に所属しオーボエを始める。ボストン交響楽団のオーボエ奏者、若尾圭介氏のオーボエキャンプに参加し指導を受ける。高校時代は全日本吹奏楽コンクールや海外での演奏も経験し、当楽団の指揮者甘粕宏和氏による音楽指導を受けていた。



司会:岩崎 里衣 Rie IWASAKI

ラジオ日本で横浜市広報番組「ホッと! 横浜」をはじめ、横浜、神奈川、東京を中心に、テレビ、ラジオ番組のキャスター、ポップス、クラシック、ジャズなど様々なコンサートやイベントの司会を務めている。特に、横浜みなとみらいホール「こどもの日コンサート」「心の教育ふれあいコンサート」、音楽宅急便「クロネコファミリーコンサート」、東京佼成ウインドオーケストラ「吹奏楽大作戦」など、子供から大人まで楽しめるコンサートの司会が多い。

♪主なコンサートMC(2015年)♪

神奈川大学吹奏楽部 定期演奏会、麻布大学附属高等学校吹奏楽部 定期演奏会、
東京佼成ウインドオーケストラ「吹奏楽大作戦」、横浜みなとみらいホール「こどもの日コンサート」
横須賀芸術劇場 ガラコンサート、神奈川フィル 「宝くじコンサート」(藤沢・小田原)、「トヨタレクサスコンサート」
日置電機 新ヴィヴィアルディ弦楽合奏団コンサート(上田)
ヤマトホールディングス「音楽宅急便クロネコファミリーコンサート」(富山、松山、一宮)
芸術鑑賞会(横須賀市、逗子市、横浜市)

その他、自治体・企業などの式典、シンポジウム、トークショー、ファッショショナーの司会、報道、ビジネス、スポーツ、芸能関係のリポーター・インタビュアーを務めている。



ピアノ:松下 優士 Tomohito MATSUSHITA

東京藝術大学大学院修士課程作曲専攻修了。藝大同声会賞受賞。東京音楽大学大学院修士課程伴奏科修了。これまでに日本交響楽振興財団第29回作曲賞、第5回北本ピアノコンクール最優秀賞など多数受賞。近年では「土蜘蛛伝説」や「巡礼歌」などアンサンブルや吹奏楽作品が全国各地で演奏されているほか、伴奏ピアニストとしても活動し高く評価されている。東京音楽大学、洗足学園音楽大学、日本橋女学館高等学校非常勤講師。21世紀の吹奏楽“饗宴”会員。

特別三者対談！福川伸陽 × 福島弘和 × 甘粕宏和 ～「ホルン協奏曲」世界初演に至るストーリー～

■先輩・後輩、3人のつながり

そもそも、福川くんと僕が中学・高校と同じ学校だったんだよね。
※明治大学付属明治高等学校・中学校

そうそう。甘粕先輩が高校を卒業する頃、僕が中学校に入学。

それなりに離れてる。笑　当時から福川くんは上手で目立ってたねえ。で、福島先輩は東京音大の先輩。先輩はオーボエ専攻で、僕が入学した時にはすでにオーボエ部屋の主(ぬし)でした。笑

主(ぬし)ね。笑

ペーぺーの僕に、いつも優しく声をかけて下さったのを今でも覚えています。

■「ホルン協奏曲」はいかにして生まれたのか

この曲は僕が福島さんに委嘱する形で生まれました。吹奏楽のホルンはもっと注目されていいと思うんですよね。大半が和音担当なので、もっと目立ちたい!と。笑
なので、「ホルンでもこんな素敵なお口ができるんだぞ!」っていう、魅力をどうにかして伝えられないかと、そう思ったのがきっかけです。吹奏楽バックでできるコンチェルト(=協奏曲)もなかなか少ないので。

リヒャルト・シュトラウスとかモーツアルトとかを吹奏楽バックで演奏したりはするけれど、「吹奏楽の良さ」が引き出されるかというと、そうとも言い切れない部分もある。

そうですね。
そんな話を甘粕先輩としているうちに、ご縁で福島さんにたどり着いた。

トントンと話が進んで、3月6日の演奏会まで決まったわけだけど、そんな流れで先日ついに曲ができて、良い意味で期待を裏切られたよね。「チャーミングで可愛らしい曲」ができるんだと勝手に思っていました。

軽めの曲想かなっていうのは漠然とありましたね。ところが思った以上にシリーズでした。笑
でも出来上がってみると自分がやりたいと思っていたことが詰め込まれているというか、個人的には、ピストライクな曲になりました。

とにかくホルンを魅力的に聞かせることを意識したかな。

福川くんは「俺にしかできない曲」っていうオーダーしてたよね。笑

したかもしれない。笑
でも難易度が高すぎて再演されないのは嫌だっていう話もして。でも「結局(難しく)書いちゃった」って言われました。笑

一同:笑

とはいって、多くのホルン奏者にとって憧れの曲になって、色々なところで演奏される曲になったら幸せですね。

■お客様へ一言

福島さんが作ってくださった「ホルンコンチェルト」は、ソロ楽器としてのホルンの魅力を、存分にお伝えできる名曲になると思います。吹奏楽に新たに加わった名曲を、ぜひ皆さん、聴きにいらしてください。

初演は一回切りですし、この貴重な機会を逃す手はないと思います。自身の代表作と呼べる曲になると思いますので、ぜひ記念すべき初演を聴きにいらしてください。

福川くんとは20年来のお付き合いです。福川くんは演奏を極め、僕は演奏家とは違う道を歩みましたが、またこうやって一緒にステージに立てることは感慨深いものがあります。
そして、福島先輩は大学時代から尊敬していた先輩でした。ずっとお世話になっていた先輩と、気付けは同じ吹奏楽に関わる仕事をして、福川くんとも結びつけることができました。
そうやって、やまもものメンバーもそうですけど、もともとは知らない者同士、赤の他人だった人同士が、点が線になるようにつながって音楽を楽しんでいる。そこに自分も関わっている喜びのようなものが、ステージからお客様へ伝えられるんじゃないかなって思います。
まだまだ技術は未熟なバンドですが、そういう喜びの力みたいなものは他には負けないと思いますし、演奏でもお客様に福を届けたいと思いますので、ぜひ聴きにいらしてください。

※このインタビューは2016年1月25日にやまももシンフォニックバンドウェブサイトに掲載された内容です。



団員募集！見学随时受付中！

やまももシンフォニックバンドでは、現在すべてのパートで団員を募集しています！
練習見学、体験入団など、お気軽にご連絡ください！ yamamomo.sb@gmail.com

ホームページ <http://yamamomo-sb.com/>

練習やレクの風景を毎回団員がレポート！
「ちゃんと練習！楽しく音楽♪」を感じていただけるはず！
今後は演奏音源や映像も増えていくかも…？

その他、Facebookでも情報配信中！フォローミー！



PROGRAM NOTE

当団シェフ、甘粕宏和による本日のメニュー解説コーナー♪

やまももキセキの3定期、とにかくちょうど1年前、本日ご一緒させていただく世界を代表するホルニスト福川伸陽氏からかかってきた1つの電話ですべてのプログラミングがスタートしました。

あれよあれよとコンチェルトの委嘱初演が決まり、おのずとfeaturing福島弘和(大学時代の大先輩)が決まり、メンバーの希望とオリンピックイヤーでジョン・ウィリアムズにスポットを当てたり、裏メニューでは大好きな真島俊夫先生アレンジ物を張り巡らせたり、趣向を凝らしてお客様に楽しんでいただくべくラインナップです。

オープニングの「リバティ・ファンファーレ」は自由の女神像設立100周年を記念して作曲され1986年独立記念日の7月4日ニューヨークにて、それはそれは華やかかつ盛大に作曲者自身の指揮で初演されました。その模様はYouTubeなどで見ることができます。「ザ・アメリカ！」な1曲です。

作曲者福島弘和氏自身の選曲である「おきなぐさ」は宮澤賢治の同名童話に基づいて作曲された2010年の作品。花の命をひばりが見届ける、あったかいんだけどちっぽり胸が締め付けられる、そんな風に死生観をやさしい気持ちで教えてくれる秀作です。「音楽と語り」の第一人者ともいえる福島氏ならではの世界観を、若手俳優ささの堅太(昨日ドイツより帰国)の語りでお楽しみください。

そして目玉の「ホルン協奏曲」、作曲者自身による解説は以下の通り。

福川伸陽氏の委嘱により2015年11月に作曲。福川さんのご要望により、普段、私が書いている吹奏楽のホルンパートとはかけ離れた、かなり高度でテクニカルな楽曲になりました。緩急緩急の4楽章から構成されているが楽章は切れ目なく続けて演奏されます。曲を作る前にお会いし会話を続けていく中でメロディーや主題は、現代的というよりは、メロディックで、ロマン的な表情豊かな曲を目指し作曲しました。4楽章では、1から3楽章のフレーズがすべて顔をそろえる構成になっています。

普段から必要以上のことば語らない福島氏(見習いたい)、解説もパリッと男前ですが、聞いても聞いても「すべては音符に語らせてある」の一点張り。ペラペラ喋るより、よっぽど説得力あり、ですね。作品は聴いていた通り「激口マンティック!」。オーボエパートの時は練習のたびに「泣ける~」を連発していました。20分ほどの大作ですが福島氏の代表作となるに違いありません。さあ、いよいよ世界初演!一回きりのワールドプレミアです!!福川氏の美音となめらかで雄弁な超絶技巧をどうぞごゆっくりお楽しみください。

休憩後はガラリと雰囲気を変えて、酒井格作曲「森の贈り物」から。こちらはやまももが誇るトランペッター米田勇樹のソロにご注目ください。マイナスイオンがオリンパスホールいっぱいに溢れる予定です。

そして福島氏の代名詞ともいえる「ラッキードラゴン～第五福竜丸の記憶～」。アメリカによるビキニ環礁での水爆実験に巻き込まれ被曝した第五福竜丸を題材に描いた「ここが家だ」という絵本(アメリカ人画家ベン・シャーン)に触発されて作曲されました。音と言葉で平和を祈ります。「忘れてはならないもの」を胸に刻み込んで。

どうぞ最後までごゆっくりお楽しみくださいませ。

本日は福島弘和さん、福川伸陽さんによるトークショーも予定しております。
演奏とあわせてお楽しみください♪



MEMBERS

■Piccolo&Flute

七野 愛芽
清水 美希
中村 淳子 ※♪
福村 宏治
松尾 聖美

■Oboe

石坂 未来
奥瀬 汐里
時田 久美子 ♪

■English Horn

小野寺 彩子

■Bassoon

市原 靖生 ※
小室 美冬

■E♭ Clarinet

小倉 萌 ♪

■B♭ Clarinet

五十嵐 桃子
大森 夏歩
刑部 真生
清水 沙南
菅 優衣
鈴木 玲菜
高橋 隼人
中島 和明
堀口 美紀
山下 菜々美
山根 佑菜
横川 莉沙
米谷 由加利

■Bass Clarinet

中島 康博

■Alto Saxophone

志岐 優理子
田邊 和義 ※♪
戸邊 皓子
三成 一樹

■Tenor Saxophone

廣瀬 寛樹

■Baritone Saxophone

石坂 大

■Trumpet

天野 聖民
稻澤 茉優
宇都 伸志
柿崎 鮎美
嶋崎 舞
竹縄 虎威 ♪
増田 優香
米田 勇樹

■Horn

氏家 亮
小泉 舞
奈良 麻美 ※♪
比留間 夏海
水野 早菜
若林 奈津季

■Trombone

北野 未浩 ♪
瀬野 貴行
山下 創

■Bass Trombone

吉田 佑亮

■Euphonium

金木 稔 ♪
黒田 章義
田澤 唯

■Tuba

大八木 貴之
森永 卓 ※♪
吉澤 翔太

■Cello

巖 裕美子
富樫 亜紀

■Contrabass

浦川 哲也
北野 未幸 ♪
小林 潤一郎

■Harp

都築 紀子

■Percussion

河野 理恵
佐藤 千寿
茂田 祐利恵
高野 裕伴
玉置 真央
常世 徹
土橋 稔

■Piano&Celesta

松下 倫士(特別出演)

音楽監督 甘粕 宏和
団長 市原 靖生
副団長 田邊 和義
事務局 峰尾 明日香
デザイン 森永 卓

※:運営部 ♪:パートリーダー

YSB-ALBUM



大人の社会科見学@第五福龍丸展示館



バーベキュー大会



全日本市民バンドフェスティバル



ホルン協奏曲の初合わせ



アンサンブルコンテスト



団体旅行・合宿のプランニングを
サポートします



エクセルトラベル
東京都新宿区大久保 2-2-12
東新宿ファーストビル 5F
TEL.03-6205-5905 FAX.03-6205-5906
大阪府吹田市南正雀1-3-4
TEL.06-4860-7120 Fax.06-4860-7130
<http://www.gasyukuguide.com>